

劇場・音楽堂等による 共生社会実現のための人材養成講座

5テーマを
配信中!

字幕表示対応



Step2

スタートアップ講座

障害のある方を対象とした事業を実施したことがない劇場・音楽堂等の職員に向けたオンデマンド講座です。実践への第一歩として、接遇や企画のポイント、福祉団体との連携などを1本30分程度の動画で学びます。さらに、全ての回を視聴された方は、事業の企画に取り組むワークショップ（実践編）にもご参加いただけます。

接遇

お手伝いを必要とされているお客様を迎えること

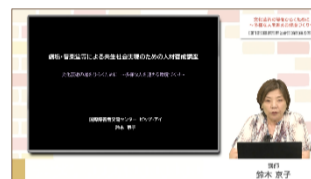


講師：渡部 久美氏
(公社)全国公立文化施設協会 コーディネーター
間瀬 勝一氏
(公社)全国公立文化施設協会 名誉アドバイザー

講義概要 障害のある方をはじめ、お手伝いを必要とされるお客様に安心して来館いただくための接遇と心構えを学びます。相手の気持ちを尊重し、必要に応じてお手伝いする姿勢を基本に、車いすご利用の方や視覚障害のある方、補助犬を伴う方などへの配慮を解説します。さらに、非常時の対応や、支援のための備品のメンテナンスについても取り上げます。

障害理解 事業企画

文化芸術の場をひらくために ～多様な人を迎える環境づくり～ (全3部)



講師：鈴木 京子氏
国際障害者交流センタービッグ・アイ 副館長/
アーツ・エグゼクティブプロデューサー

障害をどう捉えるかという視点から始まり、合理的配慮と環境の整備、そして特性を踏まえた事業企画のポイントを全3部で学び、文化芸術の場をひらくための実践的視点を養います。

支援センター

障害者芸術文化活動支援センターの取組について



講師：森 真理子氏
厚生労働省 障害者文化芸術計画推進官
小川 智紀氏
障害者芸術文化活動普及支援事業 連携事務局

講義概要 本講義では、厚生労働省が全国に設置している「障害者芸術文化活動支援センター」の役割や各地の実践事例を紹介します。講義前半では、本施策の制度的な背景として、厚生労働省と文化庁が共管する「障害者文化芸術推進法」および「障害者文化芸術活動推進基本計画」を解説します。後半の実践事例では、特に劇場・音楽堂等と障害者芸術文化活動支援センターが連携する取組を中心にご紹介しています。様々な地域の主体の連携を通じた、障害のある人々の芸術文化活動の支援・推進の参考にしていただければと思います。

【第1部】 障害理解と合理的配慮の基礎

講義概要 障害の捉え方や合理的配慮の意義・法制度を理解し、誰もが安心して参加できる環境づくりの基礎を学びます。

【第2部】 障害特性とその配慮

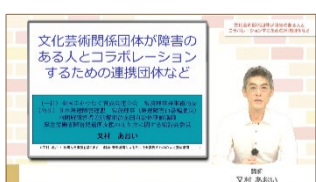
講義概要 聴覚・視覚・肢体・発達障害などの特性に応じた具体的な配慮を、事例を交えて紹介します。

【第3部】 多様な人が参加できる事業づくり

講義概要 企画・予算・広報・運営の各段階で必要な視点や工夫を紹介し、多様な人が参加できる事業の実践について考えます。

障害者団体 福祉施設

文化芸術関係団体が障害のある人と コラボレーションするための連携団体など



講師：又村 あおい氏
(一社)全国手をつなぐ育成会連合会 常務理事兼事務局長
(公社)日本発達障害連盟 常務理事(発達障害白書編集長)

講義概要 文化芸術活動を通じて共生社会を実現するためには、地域の障害者団体や障害福祉サービスとの連携協働も重要です。本講義では、関連が深いと思われる主な障害者団体や障害福祉サービスの概説と、文化芸術団体からのアプローチに際して留意すべき点を取り上げます。

劇場を ひらくには

障害のある方から見た劇場・音楽堂等



講師：廣川 麻子氏
(特非)シアター・アクセシビリティ・ネットワーク 理事長
間瀬 勝一氏
(公社)全国公立文化施設協会 名誉アドバイザー

講義概要 劇場・音楽堂等は誰にとってもワクワクする体験の場であるはずですが、障害のある方が安心して参加し、舞台芸術を楽しむには、まだまださまざまな課題があります。本講義では、障害のある方の視点や体験を共有しながら、身近な工夫や対話から広がる「劇場・音楽堂等がすべての人に開かれた広場となるため」のヒントを、一緒に探っていきます。

▶ 受講には申込が必要です。詳細は次頁をご覧ください。▶

事業企画ワークショップ

オンデマンド講座の内容を踏まえて、障害のある方を対象とした事業の企画にグループで取り組みます。
実践を見据えながら、目的や対象、事業の流れなどを具体化していきます。

2026年1月14日(水) 10:00~16:00

会場 東京都中小企業会館 9階講堂
(東京都中央区銀座2-10-18)

対象者 劇場・音楽堂等の職員で、スタートアップ講座の研修動画を全て視聴した方

定員 30名程度

締切 定員に達し次第終了

講師：鈴木京子氏
国際障害者交流センタービッグ・アイ副館長/
アーツ・エグゼクティブプロデューサー



【受講にあたってのご案内】

- ※ワークショップの受講には、スタートアップ講座の申込とは別に、ワークショップ専用の申込が必要です。
- ※ワークショップ申込の際に、スタートアップ講座の申込番号をご入力いただけます。
- ※ワークショップ当日までに、スタートアップ講座の研修動画を全てご視聴ください。

■ 受講申込（スタートアップ講座／事業企画ワークショップ）

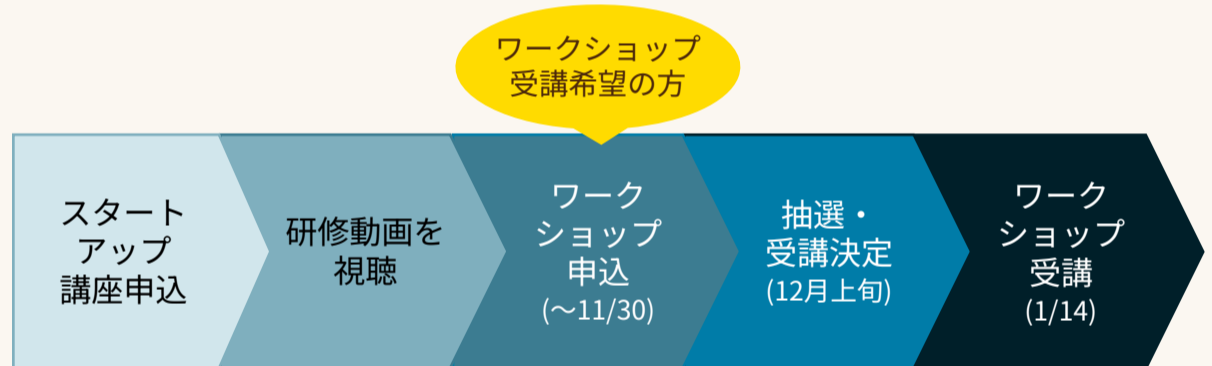
「劇場・音楽堂等共生社会推進情報サイト」研修会ページへアクセスし、ご希望のプログラム（スタートアップ講座／事業企画ワークショップ）の申込フォームよりお申込みください。受講料は無料です。



研修会
ページ

https://www.zenkoubun.jp/barrier_free/planning/training

受講の
流れ



■ 動画視聴方法

「劇場・音楽堂等共生社会推進情報サイト」研修動画ページへアクセスし、視聴したい動画をクリックしてください。スタートアップ講座の動画を視聴する際には、受講申込後に付与されるユーザー名・パスワードの入力が必要です。



研修動画
ページ

https://www.zenkoubun.jp/barrier_free/planning/movie

■ お問い合わせ

公益社団法人 全国公立文化施設協会 共生社会担当
〒104-0061 東京都中央区銀座2-10-18 東京都中小企業会館4階
☎ 03-5565-3030 (平日 9:30~17:30)
✉ forum@zenkoubun.jp (共生社会窓口)

劇場・音楽堂等共生社会推進情報サイト
https://www.zenkoubun.jp/barrier_free/



今後の講座予定

Step1 ベーシック講座

劇場・音楽堂等の職員が基礎知識として知っておくべき、劇場・音楽堂等における社会包摂のあり方や合理的配慮について学ぶ研修会を、全国4か所で開催します。

- 講義型研修会
開催時期：11月～2026年2月予定
開催地：栃木県・石川県・大分県
- 合理的配慮に関するワークショップ
日程：2026年1月19日(月)
会場：江東区文化センター
(東京都江東区東陽4-11-3)

※ ベーシック講座は、会場ごとに講師やプログラム構成、申込方法等が異なります。詳細は決定次第、全国公文協ホームページ（お知らせ）又は「劇場・音楽堂等共生社会推進情報サイト」にて随時お知らせします。

共通プログラム

- 実務研修・視察 (Step2,3受講者,過年度受講者対象)
- 専門人材バンク (2026年3月公開予定)